

2010年度 第6問 問5, 6

問5 世界では国家間の経済的統合をすすめる動きがある一方、統合された地域内では経済格差がある。次の表1は、いくつかの国家群における1人当たり総所得*と、それぞれの国家群で1人当たりGNI(国民総所得)が最上位の国の値と最下位の国の値を示したものであり、カ〜クはASEAN(東南アジア諸国連合)、CIS、NAFTA(北米自由貿易協定)のいずれかである。表1中のカ〜クと国家群名との正しい組合せを、下の①〜⑥のうちから一つ選べ。 35

*加盟国のGNIを合計したものを総人口で割った値。

表 1

(単位：ドル)

	1人当たり 総所得	1人当たりGNI	
		最上位の国の値	最下位の国の値
カ	34,525	43,424	7,755
E U*	29,371	71,336	4,002
MERCOSUR**	4,885	7,679	1,087
キ	4,441	6,679	516
ク	1,773	30,058	281

*欧州連合。

**南米南部共同市場。準加盟国も含む。

統計年次は2006年。

国際連合の資料により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ASEAN	カ	カ	キ	キ	ク	ク
CIS	キ	ク	カ	ク	カ	キ
NAFTA	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問 6 インターネットの普及状況は国家間で異なっており、情報格差(デジタルデバイド)が生じている。次の表 2 は、東南アジアのいくつかの国におけるインターネット普及率*、都市人口率、1人当たり GDP(国内総生産)を示したものであり、①～④はインドネシア、タイ、フィリピン、マレーシアのいずれかである。タイに該当するものを、表 2 中の①～④のうちから一つ選べ。 36

*人口に占めるインターネット利用者の割合。

表 2

	インターネット普及率(%)	都市人口率(%)	1人当たり GDP(ドル)
①	55.7	67.6	5,770
②	21.0	32.3	3,252
③	6.0	62.7	1,363
④	5.6	48.1	1,636

統計年次は、インターネット普及率が 2007 年、都市人口率が 2005 年、1人当たり GDP が 2006 年。

ICT Statistics Database などにより作成。